

1. 日本循環器学会年次学術集会

第66回日本循環器学会学術集会

会期：2002年4月24日(水)～26日(金)

会長：北島 顕(北海道大学循環病態内科学)

会場：北海道厚生年金会館、ロイトン札幌、
札幌市教育文化会館、札幌プリンスホテル・
国際館パミール、札幌後楽園ホテル

テーマ：ポストゲノムの循環器学の展望と社会への
貢献

美甘レクチャー

Clinical frontiers in atherosclerosis research—
therapeutic targets for the treatment of
atherothrombosis in the new millennium

Valentin Fuster (Mt. Sinai Hospital, USA)

真下記念講演

Cardiac tissue reconstruction based on cell
sheet engineering

(『細胞シート工学』による心筋組織再生)

岡野 光夫(東京女子医科大学先端生命医学研究所)

特別講演

- Calcium cycling proteins of cardiac sarcoplasmic reticulum (SR) —Molecular regulation of the phospholamban-SERCA Ca pump system and its pathophysiological consequences—
(心筋小胞体のCaサイクリング蛋白質—ホスホランバン/SERCA Caポンプ系調節の分子機序と病態生理学—)

多田 道彦(大阪大学病理病態学)

- Early cardiovascular disease: Recognition and treatment to prevent progression

Jay N. Cohn (University of Minnesota, USA)

- Redox regulation of vascular function: Physiological and pathophysiological implications

David G. Harrison (Emory University, USA)

- The promise of prevention and reversing target organ involvement in hypertension

Edward D. Frohlich (Alton Ochsner Medical Foundation, USA)

- Diastology 2002

A. Jamil Tajik (Mayo Clinic, USA)

会長講演

Integrated cardiology—Cardiac dysfunction and altered signal transduction in heart failure—

(統合循環器学—心不全における心室機能と情報

伝達系の変化—)

北島 顕(北海道大学循環病態内科学)

プレナリーセッション

1. Assessment and modification of vulnerable plaques: Implications for acute coronary syndrome (不安定プラークの評価と治療)
2. Cardiovascular endocrinology and metabolism: Progress and promise (心血管内分泌代謝の現状と未来)
3. Myocyte development, apoptosis and regeneration (心筋の発生、アポトーシス、再生のプロセス)
4. Genetic approaches to understanding cardiovascular diseases in the postgenome era (ポストゲノムにおける心血管病への遺伝的アプローチ)
5. Assessment of cardiac function with new noninvasive imaging (非侵襲的イメージング法による心機能評価の最前線)
6. New alternative therapies of refractory heart failure (難治性心不全への新たな治療戦略)

シンポジウム

Basic cardiovascular science

1. Cardiovascular physiome: Linking genes and molecules to function (循環器フィジオーム：遺伝子、分子から機能へ)
2. Genetic and molecular basis of arrhythmia (不整脈の遺伝・分子機構)
3. Update in thrombosis and reperfusion 2002 (血栓症と再灌流療法のアップデート)
4. Redox signaling and cardiovascular diseases (レドックスシグナルと心血管病)
5. Infection, inflammation and immunity in cardiovascular diseases (感染、炎症、免疫と循環器病)
6. Therapeutic angiogenesis and gene therapy for cardiovascular diseases (血管新生療法と遺伝子治療の新展開)
7. Pathogenetic implications of the local renin angiotensin system in cardiovascular system (循環器疾患における局所レニン・アンジオテンシン系の意義)

Clinical cardiovascular science

1. Genotype and phenotype of cardiovascular diseases (循環器疾患の genotype と phenotype)
2. Novel risk factors and new screening techniques of cardiovascular diseases (新たな冠危険因子とスクリーニング法の進歩)
3. Current status and future challenges of tissue engineering in the cardiovascular system (組織・器官の再生医学—現状と将来への挑戦)
4. New strategies in the surgical management of advanced heart failure (重症心不全に対する新たな外科的治療戦略)
5. Continuing clinical and therapeutic challenges in hypertension (高血圧—病態解明と治療の新展開)
6. Prevention and treatment of diabetic cardiovascular diseases: Progress at the turn of the century (糖尿病性心血管疾患の予防と治療)
7. Endothelial function and coronary circulation (血管内皮機能と冠循環)
8. New developments in echocardiography: Recent advances in technology and challenges to ischemic heart disease (心エコー法の新展開: 技術革新と虚血性心疾患への応用)
9. Molecular mechanisms for the development of heart failure (心不全進展の分子機構)

AHA/JCS ジョイント・シンポジウム

Stratification approach to life-threatening arrhythmias: From genome to three-dimensional mapping

ACC/JCS ジョイント・シンポジウム

New concepts and devices for the treatment of ischemic heart diseases

ISCP/JCS ジョイント・シンポジウム

New inotropic agents for the treatment of heart failure

ESC/JCS ジョイント・シンポジウム

New therapeutic developments and their impact on heart failure management

ラウンドテーブルディスカッション

1. 循環器疾患予防の日本におけるエビデンス 2002年

2. 大動脈解離の管理

3. 血栓症—病態、診断と治療の新しいパラダイム
4. 重症心不全患者の代替治療
5. 急性心筋梗塞の再疎通療法

コントラバーシ

1. コントラバーシ 1: 高血圧
2. コントラバーシ 2: 心不全
3. コントラバーシ 3: 不整脈
4. コントラバーシ 4: 画像診断
5. コントラバーシ 5: 虚血性心疾患

トピックス

1. 遺伝子診断と遺伝子治療
2. ゲノムと循環器病学
3. 再生医学と再生医療

Asian Session

Perspectives of Cardiovascular Ultrasound: Questions from the President

Frontiers in Cardiovascular Research

一般演題(口述・ポスター, Featured Research Session)

モーニングレクチャー

教育セッション

1. 高齢者における心疾患の診断と治療
2. ガイドラインに沿った虚血性心疾患の予防と治療
3. 心不全における不整脈と突然死

サテライトセミナー(ランチョンセミナー、ファイアサイドセミナー)

「医療裁判の鑑定人推薦制度に関する講演会」

禁煙推進セミナー

市民公開講座

テーマ: 高齢社会の生活習慣病を考える—健やかに老いるために—

市民のための循環器セミナー:

心臓病の危険因子と生活習慣病

Young Investigator's Award 審査講演

第19回 Young Investigator's Award

審査委員長 竹下 彰(九州大学循環器内科)

- 市来俊弘(九州大学大学院医学研究院循環器内科)
A Critical Role of cAMP Response Element-Binding Protein (CREB) for the Hypertrophy and Proliferation of Vascular Smooth Muscle Cells
- 勝谷友宏(大阪大学大学院医学系研究科加齢医学)
Genetic Influence of Epsilon 4 Allele of Apolipoprotein E Gene on Hypertension and Lipid Metabolism in Japanese General

Population

- 清水達也(東京女子医科大学先端生命医科学研究所)
Fabrication of Pulsatile Cardiac Grafts by Novel 3-Dimensional Cell Sheet Manipulation Technique Utilizing Temperature-Responsive Culture Surfaces
- 新藤隆行(東京大学大学院医学系研究科循環器内科)
IKLF/BTEB2, A Zinc Finger Transcription Factor, Plays Central Roles in Cardiovascular Remodeling in vivo

第10回 CPIS (心臓血管薬物療法国際会議)賞

審査委員長 小川 聡(慶応義塾大学呼吸器内科)

- 真田昌爾(大阪大学大学院医学系研究科病態情報内科学)
Differential Subcellular Action of ACE Inhibitors and AT₁ Receptor Angatonists on Cardiac Remodeling Induced by Chronic Inhibition of NO Synthesis in Rats

第11回八木賞

審査委員長 横山 光宏(神戸大学循環呼吸器病態学)

- 佐田政隆(東京大学大学院医学系研究科循環器内科)
Hematopoietic Stem Cells Differentiate into Vascular Progenitor Cells that Contribute to Atherosclerosis

第2回高安賞

審査委員長 外山 淳治(愛知県立尾張病院)

- 林 優(滋賀医科大学第一内科)
Relationship between Transcardiac Extraction of Aldosterone and Left Ventricular Remodeling in Patients with First Acute Myocardial Infraction: Extracting Aldosterone through the Heart Promotes Ventricular Remodeling after Acute Myocardial Infarction

第27回日本心臓財団佐藤賞

審査委員長 北畠 顕(北海道大学循環病態内科学)

- 森下竜一(大阪大学大学院医学系研究科遺伝子治療学・加齢医学)
難治性循環器疾患の遺伝子治療の開発

2. 日本循環器学会地方学術集会

第85回北海道地方会

会期: 2001年6月2日(土)

会場: 札幌タケダビル(札幌市)

会長: 安田慶秀(北海道大学循環器外科学)

発表演題: 46題

参加会員: 200名

第86回北海道地方会

会期: 2001年10月13日(土)

会場: 札幌タケダビル(札幌市)

会長: 安倍十三夫(札幌医科大学第二外科)

発表演題: 52題

参加会員: 200名

第132回東北地方会

会期: 2001年6月9日(土)

会場: 岩手医科大学60周年記念館(盛岡市)

会長: 奥村 謙(弘前大学第二内科)

発表演題: 55題

参加会員: 300名

第133回東北地方会

会期: 2002年2月16日(土)

会場: 良陵会館(仙台市)

会長: 白土邦男(東北大学循環器病態学)

発表演題: 84題

参加人数: 280名

第180回関東甲信越地方会

会期: 2001年6月16日(土)

会場: 文京区民センター(文京区)

会長: 羽田勝征(JR 東京総合病院循環器内科)

発表演題: 95題

参加会員: 690名

第181回関東甲信越地方会

会期: 2001年9月29日(土)

会場: 文京区民センター(文京区)

会長: 水野杏一(日本医科大学千葉北総病院第一内科)

発表演題: 107題

参加会員: 706名

第182回関東甲信越地方会

会期: 2001年12月1日(土)

会場: 全社協灘尾ホール(千代田区)

会長: 山科 章(東京医科大学第二内科)

発表演題: 114題

参加会員: 658名

第183回関東甲信越地方会

会期: 2002年2月23日(土)

会場: 文京区民センター(文京区)

会長: 代田浩之(順天堂大学循環器内科)

発表演題: 105題

参加人数: 709名

第115回東海地方会

会期: 2001年6月23日(土)

会場: 三重県医師会館

会長：井阪直樹(三重大学第一内科)
 発表演題：118題
 参加会員：350名
 第117回東海地方会
 会期：2002年2月16日(土)
 会場：名古屋国際会議場
 会長：奥村健二(名古屋大学第二内科)
 発表演題：132題
 参加人数：500名
 第100回北陸地方会
 会期：2001年7月7日(土)～8日(日)
 会場：ホテル日航金沢
 会長：竹越 襄(金沢医科大学循環器内科)
 発表演題：71題
 参加会員：約250名
 第102回北陸地方会
 会期：2002年2月24日(日)
 会場：富山医科薬科大学
 会長：三崎拓郎(富山医科薬科大学第一外科)
 発表演題：58名
 参加人数：約200名
 第116回東海・第101回北陸合同地方会
 会期：2001年10月20日(土)～21日(日)
 会場：金沢ニューグランドホテル、金沢文化ホール
 会長：井上 博(富山医科薬科大学第二内科)
 発表演題：188題
 参加人数：約500名
 第91回近畿地方会
 会期：2001年6月23日(土)
 会場：大阪国際交流センター(大阪市)
 会長：堀 正二(大阪大学病態情報内科学)
 発表演題：153題
 参加会員：861名
 第92回近畿地方会
 会期：2001年12月15日(土)
 会場：大阪国際会議場(大阪市)
 会長：児玉和久(大阪警察病院心臓センター循環器科)
 発表演題：156題
 参加会員：872名
 第78回中国地方会
 会期：2001年5月12日(土)
 会場：倉敷市芸文館(倉敷市)
 会長：吉田 清(川崎医科大学循環器内科)
 発表演題：111題
 参加会員：244名
 第78回四国地方会
 会期：2001年5月26日(土)

会場：徳島県郷土文化会館(徳島市)
 会長：片岡善彦(小松島赤十字病院)
 発表演題：95題
 参加会員：256名
 第79回中国・四国合同地方会
 会期：2001年11月30日(金)～12月1日(土)
 会場：高知新阪急ホテル(高知市)
 会長：笹栗志朗(高知医科大学第二外科)
 発表演題：199題
 参加会員：450名
 第90回九州地方会
 会期：2001年6月30日(土)
 会場：久留米大学医学部教育2号館(久留米市)
 会長：古賀義則(久留米大学医療センター循環器科)
 発表演題：103題
 参加会員：497名
 第91回九州地方会
 会期：2001年12月1日(土)
 会場：B-Con Plaza(別府市)
 会長：葉玉哲生(大分医科大学心臓血管外科)
 発表演題：138題
 参加人数：483名

3. 学術調査・研究

- 1 急性冠症候群の診療に関するガイドライン
(班長：山口 徹)
- 2 肥大型心筋症の診療に関するガイドライン
(班長：吉川純一)
- 3 弁膜疾患の非薬物治療に関するガイドライン
(班長：松田 暉)
- 4 心疾患における運動療法に関するガイドライン
(班長：齋藤宗靖)
- 5 川崎病心臓血管後遺症の診断と治療に関するガイドライン
(班長：原田研介)
- 6 心疾患患者の学校、職域、スポーツにおける運動許容基準に関するガイドライン
(班長：川久保 清)
- 7 感染症心内膜炎の予防と治療に関するガイドライン
(班長：宮武邦夫)
- 8 非心臓手術における合併心疾患の評価と管理に関するガイドライン
(班長：許 俊鋭)
- 9 自動式体外除細動器(AED)検討委員会
(委員長：三田村秀雄)

4. 循環器関連学会

第16回日本心臓ペーシング・電気生理学学会

会期：2001年5月20日(日)～22日(火)
会場：つくば国際会議場(つくば市)
会長：山口 巖(筑波大学臨床医学系内科)

第33回日本動脈硬化学会

会期：2001年6月7日(木)～8日(金)
会場：ホテル東京日航(港区)
会頭：板倉弘重(国立健康・栄養研究所)

第37回日本小児循環器学会

会期：2001年7月4日(木)～6日(金)
会場：グランシップ(静岡市)
会長：横田通夫(静岡県立こども病院心臓血管外科)

第10回日本心臓血管インターベンション学会

会期：2001年7月5日(木)～7日(土)
会場：日本都市センター会館(千代田区)
会長：中西成元(虎の門病院内科)

第49回日本心臓病学会

会期：2001年9月24日(月)～26日(水)
会場：広島国際会議場
会長：松崎益徳(山口大学第二内科)

第54回日本胸部外科学会

会期：2001年10月3日(水)～10月5日(金)
会長：大阪国際会議場
リーガロイヤルホテル
会場：北村惣一郎
(国立循環器病センター心臓血管外科)

第18回日本心電学会

会期：2001年10月4日(木)～5日(金)
会場：日本都市センター会館(千代田区)
会長：平岡昌和(東京医科歯科大学難治疾患研究所成人疾患研究部門循環器病)

第5回日本心不全学会

会期：2001年10月25日(木)～10月27日(土)
会場：仙台国際センター
会長：白土邦男(東北大学大学院医学系研究科)

第24回日本高血圧学会

会期：2001年10月25日(木)～27日(土)
会場：大阪国際会議場
会長：荻原俊男(大阪大学加齢医学)

第15回日本冠疾患学会

会期：2001年12月7日(金)～8日(土)
会場：日本都市センター会館(千代田区)
会長：
〈内科系〉相澤忠範(心臓血管研究所附属病院内科)
〈外科系〉竹内靖夫
(東京女子医大付属第二病院心臓血管外科)

第32回日本心臓血管外科学会

会期：2002年2月14日(木)～16日(土)
会場：大阪国際会議場(大阪市)
会長：松田 暉(大阪大学大学院医学系研究科E1機能制御外科学)

5. 循環器専門医制度

- (1) 循環器専門医認定：2001年9月2日，日本都市センター会館(東京)及びレ ルミエール(大阪)の2会場で第12回認定試験を実施，認定者は384名(2002年3月1日認定)。
- (2) 循環器専門医認定更新：2002年度(1992・1997年度認定)循環器専門医1040名の認定更新及び2001年度(1991・1996年度認定)循環器専門医25名の認定更新が承認された。2000年度(1990年度認定)循環器専門医3名の認定更新が追加承認された。
- (3) 循環器研修施設指定：2002年度指定循環器研修施設は43施設の指定が承認された。
- (4) 循環器研修関連施設指定：2002年度指定循環器研修関連施設は46施設が承認された。
- (5) 循環器研修施設指定更新：2002年度循環器研修施設は464施設が指定更新された。なお，2001年度指定更新保留の循環器研修施設は2施設追加更新された。
- (6) 循環器研修関連施設指定更新：2002年度循環器研修関連施設は119施設が指定更新された。
- (7) 『循環器専門医』刊行：専門医編集委員会よりVol.9 No.1, Vol.9 No.2を出版。
Vol.9 No.1は特集Ⅰ〈基礎科学の進歩〉特集Ⅱ〈第64回日本循環器学会学術集会〉(B5判196頁)Vol.9 No.2は特集〈第65回日本循環器学会学術集会〉(B5判172頁)。

6. 国際学会後援等

- (1) AMERICAN HEART ASSOCIATION 74th SCIENTIFIC SESSIONS (AHA) November 8-11, 2001 Anaheim, USA
- (2) AMERICAN COLLEGE OF CARDIOLOGY 51st ANNUAL SCIENTIFIC SESSION (ACC) March 17-20, 2002 Atlanta, USA
- (3) 23rd EUROPEAN SOCIETY OF CARDIOLOGY (ESC) September 1-5, 2001 Stockholm Sweden
- (4) 第3回 ITCS (The International Transplant Coordinators Society) 2001年7月23～24日，名古屋
- (5) 第6回国際移植臓器学会総会 (6th Congress

of International Society for Organ Sharing)
2001年7月22～27日, 名古屋市(ナゴヤ・マリオ
ット・アソシア・ホテル)

- (6) 第7回国際川崎病シンポジウム (The Seventh
International Kawasaki Disease Symposium)
2001年12月4日～7日, 神奈川県(箱根プリンス
ホテル)

7. 機関誌刊行

- (1) 機関誌 Jpn. Circ. J. Vol. 65 2001年は12冊1,132
頁、平均発行部数約20,500部、原著投稿論文225
件1,089頁(96.2%)、その他43頁(3.8%)を掲載。
(2) 和文誌 Jpn. Circ. J. Supplement は、5冊1,255
頁、平均発行部数20,500部、年次学術集会和文抄
録2,456件619頁(49.3%)、地方会学術集会抄録
2,051件247頁(19.7%)、学術委員会ガイドライン
13件340頁(27.1%)、その他49頁(3.9%)を掲載。
(3) 2000年の投稿論文 (Regular Paper, Case Re-

ports) は、受付356件、受理論文は251件、却下
105件(辞退を含む)で、採択率は Regular Paper
は73.39%、Case Reports は65.04%であった。

また、Rapid Communication は、受付8件、
採択6件、却下2件で、採択率は75.00%であった。

- (4) 2001年の投稿論文 (Regular Paper, Case Re-
ports) は、受付375件、内2002年4月4日現在ま
での採択論文は237件、却下115件(辞退、修正期
限超過を含む)、修正中23件で、採択率は63.20%
(237/375)であった。

また、Rapid Communication は、受付5件、
採択4件、却下1件で、採択率は80.00%であ
った。

査読には Editorial Board を含め396名(12号掲
載)がその任務に当たった。

- (5) 2000年の Impact factor は、0.536 であった。
(6) 『循環器専門医』Vol.9 No.1, Vol.9 No.2: 専
門医編集委員会より出版, B5判, 和文誌。

Jpn. Circ. J. Vol. 65 刊行状況

原 著 論 文			学術集会記録 他			本 文 頁 数 計
論文数	頁 数		抄録数	頁 数		
Jpn. Circ. J. (英文誌)						
No.1	13	62	—	—	0	62
2	16	76	—	—	0	76
3	20	106	—	—	0	106
4	24	108	—	—	0	108
5	25	120	—	—	0	120
6	24	113	—	—	1	114
7	21	108	—	—	0	108
8	14	70	—	—	0	70
9	18	83	—	—	1	84
10	16	78	—	—	0	78
11	17	77	—	—	1	78
12	17	88	—	—	40	128
小計	225	1,089	—	—	43	1,132
Supplement (和文誌)						
I	—	—	2,456	619	44	663
II	—	—	953	114	0	114
III	—	—	1,098	133	1	134
IV	—	—	—	96	0	96
V	—	—	—	244	4	248
小計	—	—	4,507	1,206	49	1,255
合計	225	1,089	4,507	1,206	92	2,387

『循環器専門医』誌刊行状況(専門医制度委員会)

Vol.9 No.1	116	30	196
Vol.9 No.2	142	30	172
計	308	60	368